

えがおナビ「新成人 みんなで応援しています」



クイズ de よこぜ「大きなお釜?ここは何処でしょう?」こたえは裏表紙



よこぜ No.117 議会ナビ



よこぜ議会ナビは横瀬町議会が皆さんに年4回お届けする議会発行の広報紙。議会審議の経過や議員の活動を解説とともにわかりやすくお伝えしていきます。

まち風景ナビ「花咲山から見た夕景」



議会ナビ「今年もがんばります!」(議場にて)



議会のことをコンパクトにお知らせ

2018年
平成30年冬号(12月定例会)

P.2

新年のごあいさつ
今年もよろしくお祈りします

P.3~

12月定例会
議員はココを聞きました!

P.5~

7名の議員が登壇
町の考えを問う[一般質問]



新年のごあいさつ



今年もよろしくお願ひいたします

謹賀新年。皆様のご意見を第一に、初心を忘れず精進してまいりますので、厳しくご指導よろしくお願ひ申し上げます。



むかいよしふみ
向井 芳文

横瀬町の10年20年先を見据えて、次世代のために提案・行動し、課題の解決に向け努めます。



くろさわかつひさ
黒澤 克久

◆ 議長・副議長ごあいさつ ◆

議長

こいずみはつお
小泉 初男



町民の皆様方には、輝かしい新春を健やかに迎えられましたこととお慶び申し上げます。

さて、私事ですが議長の要職に就き3年目となりました。私は「町づくりの主役は町民の皆様である」との考えであり、公正・公平な議会運営に鋭意努力してまいり所存であります。結びに皆様にとって幸多い年になりますことをご祈念いたしまして年頭の挨拶といたします。

謹賀新年。今年も町民の皆さんの声を受け止めながら、横瀬町が少しでもよくなるように精いっぱい努めます。



あさみけんじ
阿左美 健司

議会活動4年目を迎え、今年も皆様の声を町政へ届けていき、住みよいまちづくりを目指して頑張っていきます。



みやらは
宮原 みさ子

ともに手を取り合い地域の絆を深め発展させて、支え合い・助け合いの住みよいまちづくりを進めましょう。



あさみやすひこ
浅見 裕彦

ことしは^{いぬ}戌年。ワンダフルな1年にしましょう。ことしも、安心して暮らせるまちづくりを目指します。



あらいこじろう
新井 鼓次郎

地元企業との協力・雇用の確保・子育て支援・高齢者支援・生活環境整備を推進いたします。



ないとうすみお
内藤 純夫

本年も町民の皆様の想い・声を第一に課題の解決に向け、謙虚に全力で取り組んでいきたいと思ひます。



わかばやしそうちろう
若林 想一郎

謹賀新年。信頼関係のある町を若い世代にも、高齢者にも、住みよい町を実現するために働きます。



せきね おさむ
関根 修

明けましておめでとうございます。昨年古希を迎えました。これまでの経験を生かし、町政発展のため努力いたします。



わかばやしせいへい
若林 清平

副議長

おおののぶえ
大野 伸恵



明けましておめでとうございます。健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今、横瀬町議会是一般質問等活発に行われ、議員一人一人が故郷を愛し育み、よりよい町を目指し活動していることを実感しています。

これからも議長のもと一丸となり、町の課題解決に向け真摯に取り組んでまいります。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

議会はココに注目!



この12月議会では、専決処分や条例改正、補正予算について審議しました。主な質疑をお知らせします。

12月定例会での主な質疑



投票所のようなす

専決処分

平成29年度

一般会計補正予算

問 どのような情報をもとにいつの時点で選挙が実施されると判断して専決処分を行ったのか。

答 9月19日、選挙システム会社から選挙処理の依頼があり、21日には、入場券の校正印刷をしなければ、その後の事務処理に支障を来すことや新聞等の報道から判断し、21日起案、同日専決処分を行いました。

問 昨年の参議院選挙の選挙費用と比較して予算が少ないが、その差はどこにあるか。

答 参議院選挙で投票用紙読み取り分類機を購入したことが、主な減額理由です。

問 県支出金805万円は内示があったのか。

答 確定でなく行いました。全額の内示は、現段階ではありません。

問 備品購入費とは、どのようなものを購入するのか。

答 不足している投票用紙交付機を9台購入しました。

条例

横瀬町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

問 この条例改正によって該当する職員は、どんな職員を指すのか。

答 非常勤職員が該当し、臨時職員は該当しません。

補正予算

平成29年度

一般会計補正予算

問 債務負担行為の保育所給食委託事業は、平成28年度決算に対して少ないのではないのか。

答 委託業者に対しての2年間分を見込んでいます。平成28年度決算には食数に応じて支払う分が入っています。

問 債務負担行為の横瀬町公共交通運行事業の内訳は。

答 コミュニティバスの運行委託料2年間分です。

問 消防費のうち消火栓設置負担金の負担割合はどの程度か。

答 町の負担100%です。

議員発議とは…

議会において、議事の対象となるべき問題を議長に提出すること。その問題が議案の場合は「提案」ともいう。

専決処分とは…

議会が議決または決定すべき事項(条例・予算など)を、町長が議会に代わって処理すること。ただし、次の議会で議員の承認を得なければならない。

賛成…○
反対…×

※印は議長。議事進行を行う議長は賛否の表明はしません。
賛否同数の場合のみ議長裁決として賛否表明し、その場合は「裁」と記載します。

平成29年12月定例会 審議した議案とその結果		審議結果	向井芳文	黒澤克久	阿左美健司	宮原みさ子	浅見裕彦	新井鼓次郎	内藤純夫	大野伸恵	若林想一郎	関根修	小泉初男	若林清平
町長提出議案														
専決 決分	専決処分の承認を求めることについて (平成29年度横瀬町一般会計補正予算(第3号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
条例	横瀬町職員の育児休業等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	横瀬町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	横瀬町ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
補正 予算	平成29年度横瀬町一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	平成29年度横瀬町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	平成29年度横瀬町介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	平成29年度横瀬町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
請願 発議	国民健康保険の県単位化にあたっての請願書	委員会付託	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	横瀬町手話言語条例	委員会付託	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※

ピックアップ!

議員発議

提案者 阿左美健司議員

手話は言語であるとの認識に基づき、手話の普及のために「横瀬町手話言語条例」の制定を求めます。

賛成者 黒澤克久議員

手話を広く普及させることのできる福祉先進地としての秩父地域をつくるため、この条例を制定することを望みます。

知ってほしい!!
知らせたい!!
議会活動あれこれ

常任委員会のうづき

委員会では議会が調査・審査する事項によって担当を分け、調査・審査を行っています。

総務文教厚生常任委員会(11月27日)

- ① 町の債権(公債権と私債権)管理事務について
- ② 臨時財政対策債の歳入に対する位置づけと現状課題について
- ③ 教育委員会報告

産業建設常任委員会(11月27日)

- ① 鳥獣害対策について

※委員会終了後、JAちちぶ横瀬農産物直売所を視察

視察 新築されたJAちちぶ横瀬農産物直売所、「アグリマルシェよこぜ」を視察しました。駐車場も広く、新鮮な野菜をはじめ、横瀬・秩父の特産品がたくさんありました。今後、道の駅との相乗効果を生み出すことを期待します。



秩父広域市町村圏組合議会からの報告

全員協議会(11月14日)

第3回定例会(11月21日)

平成28年度一般会計決算認定等7議案を審議。すべて承認・可決。

行政視察(10月17〜18日)

糸魚川市消防本部を視察。平成28年12月に発生した糸魚川市駅北大火は、焼損棟数147棟、焼失面積4万平方メートルでした。現在も整備は続き復興はまだ先です。火災の恐ろしさを実感しました。



7名が町に問う 一般質問

一般質問とは、議員が政策提言も含めて町政全般について質問するものです。この議会日よりでは、議員本人が執筆(要約)したものを掲載しています。



みやほら
こ
宮原みさ子議員が聞く！

町民を守るための、取り組みは？

問 認知症対策として、徘徊高齢者等の早期発見・保護するための反射材シール導入について。

答 健康づくり課長 各市町村の状況を見て、身近な形での導入を検討していきたいと思えます。



反射材シール使用の靴

問 障がい者の安心安全を守るため、困ったときに助けを求めるための、ヘルプカードの普及啓発の取り組みは。

答 健康づくり課長 平成27年3月より配布していますが、今後も継続して周知していきたいと思えます。

問 災害が発生した際、初期段階で実践できる人材としての「防災士」の育成と、資格取得(教材費購入、講座2日間試験)に約6万円の補助はできるのか。

答 総務課長 自助・共助の活動を担う防災士の育成は、大切であると認識しています。補助は、他市町村の状況を見て、検討していきたいと思えます。

あさみけんじ
阿左美健司議員が聞く！



子育て支援、第2校舎、職員残業

問 教育扶助額が4年で約2倍に増加。子育て支援に関し、子育て支援課、教育委員会の連携は。

答 子育て支援課長 子どもの貧困には学校、保育所などの関係機関と連携して必要な支援につなげます。

問 横小第2校舎の改修について。

答 町長 改修では今後30年間の安全性、快適性を確保するのが難しくなりました。立ち止まって考えます。選択肢に改修・建て替えの制限は設けません。検討範囲は、第2校舎だけでなく、第3校舎を含めフラットに考えます。

問 職員の残業時間について、実態を正確に把握しないと適正な業務配分ができないのでは。

答 総務課長 時間外勤務命令は、所属長において適切に管理していると認識しています。
答 町長 サービス残業はダメですが、個人ごとに仕事のスタイルがあります。個人の仕事の大変さはデータだけではなく、職員との面談などからわかることも重視しています。

くろさわかつひさ
黒澤克久議員が聞く！

横瀬町の観光政策について

問 国土交通省は、「景観に配慮した道路附属物等ガイドライン」を発表したが、町の対応は。

答 建設課長 町道3214号線に、70メートルあるダークブルーの防護柵を設置工事する予定です。

問 登山者もふえ、常設トイレの設置が必要と考える。環境面を考慮すると、バイオトイレの導入を検討してはどうか。

答 振興課長 環境負荷が小さく興味深い方法。これは、検討する価値があると思えます。

答 町長 観光的な付加価値、一歩踏み込んだ登山者の利便を考えると、必要十分には至っていません。費用対効果を考え、環境整備をしていきたいと思えます。



住宅リフォーム補助事業…居住環境の向上と町内の住宅関連産業を中心とした地域経済を促進するため、町内業者等を利用して住宅リフォームを行う方を対象に補助金を交付しています。詳しくは町HPをごらんください。

ことばサーチ

おおののぶえ
大野伸恵議員が聞く！



子育て支援策 総合で地域1番は？

問 子育て支援策について頑張っていたらいるが、町長公約の「地域1番の実現のため」には、より弱い立場の子どもたちへの支援の充実が大切と思うが。

答 町長 優先分野で取り組んでいきたいですが、ばらまきはしないと考えています。医療の分野などについては、郡市一斉に取り組んでいきたいと思えます。

問 一般質問に対する答弁後の事務処理を見える化し、全庁で取り組んでほしいが。

答 町長 できない理由やできる時期を、より目に触れる形にできるように努力していきたいと思えます。

問 役場の行政経営・事務のあり方について、小学校改修事業計画を通し、基本計画ののった行政や情報公開の不備が感じられた。今後の町経営のあり方をどう思うか。

答 町長 過去において計画行政等十分にできていなかった反省はあります。組織として、横のコミュニケーションを大事に改善していきたいと思えます。

あらいこじろう
新井鼓次郎議員が聞く！



これでいいの？ 旧芦小環境対策

問 旧芦ヶ久保小学校は、1日300人が利用するイベント等にも利用され活況だが、建物の耐震強度や安全対策、用地の土砂災害対策はどうか。

答 まち経営課長 15年ほど前の耐震、耐力度調査では基準を一部下回っており、大きな地震に耐える保証はありません。安全性は確保されていないことを伝え、利用者が判断しています。

答 建設課長 県では、今年度から落石防護柵としての擁壁工を3カ年計画で実施しています。

問 生活排水の処理は、どのようになっているか。

答 まち経営課長 単独浄化槽7人槽1基のみの稼働であり、トイレ以外の水はそのまま放流しています。

問 危険であり間違っている。建物や排水の安全が確かめられるまで、使用中止にすべきでは。

答 まち経営課長 使用しながらコストの計算をして、先々を考えていきます。

答 町長 自己責任で借りてもらっているということです。合併浄化槽については検討します。

あさみやすひこ
浅見裕彦議員が聞く！



もっと住みよい横瀬町に！！

問 義務教育である小・中学校の、学校教材費・給食費を無料にすべきだが、町の考えは。

答 町長 将来負担・財政的裏づけを考慮して、前向きに検討していきたいと思えます。

問 住宅リフォーム補助事業の、利用促進を図る方策は。

答 建設課長 町民が利用しやすいように、要綱の見直しを進めています。

問 安心して医療にかかれるため、国保税は引き上げるべきではない。町の考えは。

答 いきいき町民課長 被保険者への影響を丁寧に見きわめ、安心して医療が受けられるように、新制度への円滑な移行に取り組んでいきます。

答 町長 財政的なバランスを考慮し、進めていきたいと思えます。

問 太陽光発電の規制に対する、今後の町の対応は。

答 振興課長 太陽光発電施設の設置に関する要綱を定め、適切に対応します。

※その他一般質問での回答の進捗状況について質問しました。



発言全文は、図書館に置いてある会議録のほか、横瀬町議会ホームページからもご覧いただけますが、ぜひ 議場(傍聴)に足を運んでみてください。お待ちしております！

むか い よしふみ
向井芳文議員が聞く！



区行政運営のサポート充実を

問 「23区担当窓口」の現状は。今後の展開は。

答 総務課長 平成29年4月から11月までの活動実績は、催事への参加5件、防災訓練への参加2件、河川清掃への参加3件、会議等への参加1件。そのほかに、広報紙の配布を毎月行っています。その他相談等は、9月末までに45件ほどありました。今後も、これまでの活動を継続するとともに、引き続き区長をはじめとする住民の方々とコミュニケーションを図っていききたいと思っています。

問 区役員の担い手不足、行事等への参加者減少による役員・参加者への負担増、行事の存続危機等、行政区の運営が厳しくなってきたという現状があるが、今後の区行政のあり方をどのように考えているか。

答 総務課長 現段階では、行政区の再編等は考えていませんが、行政区の役割は非常に大きく、要望があれば協議検討をする必要があると考えます。区の運営がしっかり維持していききたいと思っています。

一般質問追跡

一般質問が町政にどのように反映されているのか。これまでの質問の中から一部を取り上げ、その後どうなったのか追跡しました。

女性消防団員

(平成28年3月議会)

女性消防団入団の取り組みを伺いました。

平成28年度の広報等で募集し、平成29年に3名入団しました。



産後ケア

(平成28年9月議会)

「ほっとハグくむ…ママサロン♪」と題した助産婦さんによる相談事業が、平成29年1月より当町にてスタートしました。現在はさらに発展をして、1市4町の定住自立圏事業として行われています。



高校生医療費

(平成28年9月議会)

子ども医療費の無料化については、高校生まで拡大するように求めています。

以前は中学生までだった医療費無料化が平成29年4月1日から、高校生まで引き上げられ、子育て支援がより充実しました。



傍聴ナビ

稲田 三代子さん

今回は12月8日の定例会を傍聴しました。傍聴へはできる限り行くことにしておりますが、いつも2、3人です。何か特別な議題があるとき、例えばある観光に関する議題の日には、20人近く来ていたこともあります。傍聴をすると、母子や高齢者の医療問題、学校の建物の件等、いろいろ町のことがわかります。

この機会に施策の提案です。小学生の名札みたいなものを、徘徊の高齢者の方にも着けたらどうでしょうか。

私たちの町のことです。もっと多くの人に傍聴に参加していただきたいです。

表彰されました

若林清平監査委員は、総務大臣より永年の功績を認められ、昨年11月1日に表彰状を授与されました。監査委員として10年以上務め



てきたことによるものです。なお、対象者は全国で232名、埼玉県で6名でした。



表紙“クイズ de よこぜ” こたえは

「横瀬町学校給食調理場」です

ここは横瀬町学校給食調理場です。横瀬小中学校の子どもたちの給食はここでつくられており、食物アレルギーのある子どもたちのためにアレルギー食の専門調理室もあります。



編集を終えて

12月議会には多くの傍聴者の方々に来ていただきました。これからもぜひ議会の様子を見てください。

議会だよりは町民の皆さんに議会の取り組みを理解していただくように心がけています。多くの方々に読んでいただければ幸いです。

感想等を編集委員にお寄せ下さい。

(Y・A)



よこぜ議会ナビ

2018年
平成30年冬号(12月定例会)

No.117

発行：埼玉県横瀬町議会

〒368-0072

埼玉県秩父郡横瀬町大字横瀬 4545 番地

tel.0494-25-0119 fax.0494-23-9349

発行責任者：議長 小泉初男

編集：議会だより編集委員会

委員長／向井芳文 副委員長／阿左美健司
委員／大野伸恵・浅見裕彦・宮原みさ子

東(奔)西(走)



「フレサよしみ」で議員研修

10月19日(木)に、町村議会議員研修を「フレサよしみ」にて行いました。元はとバス取締役社長宮端清次氏による「はとバス再建から得た教訓—これからの自治体のあり方」の講演があり、研修を行いました。(9名参加)



武甲山の採掘現場を視察



タイヤショベルのバケットをバックに

11月9日(木)に、秩父町村議員クラブ研修会で武甲山視察を行いました。武甲山関係各社のご協力をいただき、採掘現場で石灰石の採掘の工程の説明を受けました。スケールの大きさに圧倒されました。(11名参加)



元町・中華街駅直通S-TRAIN体験乗車

11月25日(土)に、秩父地域3議連視察研修を実施し、S-TRAIN(平成29年3月より西武鉄道ほか3社運行による直通電車)で横浜に行きました。その後、「みなとみらい線について」と「横浜市におけるインバウンド事業について」の講義を受けました。(8名参加)



写真提供：西武鉄道



次の定例会は

3月上旬 開会予定

平成30年度予算を中心に審議します。
傍聴、お待ちしております!

詳細は議会ホームページをご覧ください
議会事務局 TEL 25-0119 にお問合せください

埼玉県議会に関する情報番組

テレビ埼玉にて放送中!

「こんにちは県議会です」(日曜日・午前10時～)